

民主体党政権

とは何だったのか

キーパーソン
たちの証言

岡田克也
片山善博
菅直人
齋藤勁
仙谷由人
辻元清美
直嶋正行
野田佳彦
鳩山由紀夫
福山哲郎
松井孝治
峰崎直樹

山口二郎・中北浩爾 [編]

民主党政権とは 何だったのか

キーパーソンたちの証言

岡田克也

片山善博

菅直人

齋藤勁

仙谷由一

辻元清美

直嶋正行

野田佳彦

鳩山由紀夫

福山哲郎

松井孝治

峰崎直樹

山口二郎・中北浩爾 [編]

岩波書店

山口二郎

1958年岡山市生まれ。東京大学法学部卒業。法政大学法学部教授。行政学・政治学。著書に『政権交代とは何だったのか』(岩波新書)、『いまを生きるための政治学』(岩波現代全書)ほか多数。

中北浩爾

1968年三重県生まれ。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程中退。一橋大学大学院社会学研究科教授。日本政治史。著書に『現代日本の政党デモクラシー』(岩波新書)、『自民党政治の変容』(NHK ブックス)ほか多数。

民主党政権とは何だったのか——キーパーソンたちの証言

2014年7月30日 第1刷発行

編者 やまぐち じろう なかきたこうじ
山口二郎 中北浩爾

発行者 岡本 厚

発行所 株式会社 岩波書店
〒101-8002 東京都千代田区一ツ橋 2-5-5
電話案内 03-5210-4000
<http://www.iwanami.co.jp/>

印刷・三陽社 カバー・半七印刷 製本・牧製本

© Jiro Yamaguchi and Koji Nakakita 2014
ISBN 978-4-00-024873-0 Printed in Japan

はしがき

二〇一四年現在、日本の政治状況は「一強多弱」と呼ばれている。自民党が突出した多数党で、野党は分散、非力な状態だという意味である。民主党が大きな国民的期待を背に政権交代を成就し、自民党が尾羽打ち枯らした状態だったのは、遙か遠い昔のようである。野党再編を求める動きもあるが、基本的な政策の共有もなしに数だけ大きくしても、強力な野党はできないであろう。それは、民主党が政権獲得の過程で陥った誤りであった。この教訓が示すように、過去を十分検証することは、これからの政治を立て直すために不可欠である。

安倍晋三首相が、安全保障や原子力発電などの具体的政策について必ずしも国民の理解を得ていないにもかかわらず、高い支持を維持しているのは、なぜか。それは、民主党政権の失敗や瓦解と密接に関連している。民主党政権は、当初いくつかの理想を掲げて発足した。しかし、理想のいくつかはそもそも十分練られたものではなく、羅列されたスローガンのようなものであった。また、理想を実現するための道筋や手段について、あまりにも準備や構想を欠いていた。いわば自滅した形である。そして、民主党政権の失敗とともに、国民全体においても理想を追求することをあきらめる気分が広がった。日本人の政権に対する姿勢は、高い理想を追求して深い幻滅に陥るか、政策を吟味すること

なくするべつたりの現状肯定に甘んじるか、両極しかないようである。

政治の世界で経験に学ぶとは、具体的に何を意味するのか。一つは、失敗の原因を厳しく追究し、その意味で自己否定をとめないつつ、同じ失敗を繰り返さないようにすることである。もう一つは、失敗の中でも実現できたことを見極め、それについて適度な達成感を持ち、自信を保つことである。理想や高揚と、幻滅や現状肯定という両極ではなく、政治の現実を踏まえた的確な認識と適度な期待という態度を持つことこそ、経験を生かすことの中身である。三年三カ月の民主党政権は、確かに多くの失敗を犯して、国民の期待を裏切った。そして、国民を政治に対する懐疑主義に追いやった。しかし、この経験を単なる失敗と全否定することからは、次の政治は生まれてこない。そもそも理想が丸ごとこの世で実現されることはない。理想を鑑として現状を一步でも変えることこそ理想を現実が生かす途である。このことは政治学者が度々説いてきた。政権交代の経験には理想を政治の中で実現するとはどういうことか考える素材が存在しているはずである。

本書は、民主党政権の要路にあった政治家の証言を通して、政権交代の経験を多面的に、均衡のとれた形で総括することを目的として、編まれた。民主党政権の経験を冷静に評価し、息長く日本政治の刷新に取り組むための材料となることを、編者は期待している。

本書は、科学研究費基盤研究A「政権交代の比較研究と民主政治の可能性に関する考察」(JSPS 科研費 24233021)の第一段階の成果である。多くの政治家にインタビューに応じていただき、貴重な証言を得た。それをもとに、編者が時期区分を行い、課題・争点ごとに再構成した。第1章と第4章

を山口が、第2章と第3章を中北が担当した。

多忙な中インタビューに応じてくださった政治家の方々に厚くお礼申し上げたい。また、テープ起こしや原稿の整理、巻末の資料の作成に当たってくれた、田中みどり、木村篤子、山本章子、大和田悠太の各氏にも、この場を借りて感謝したい。岩波書店編集部の小田野耕明氏には、いろいろとご苦勞をおかけした。いつものことながら、行き届いた配慮に感謝したい。

二〇一四年六月

編者を代表して 山口二郎

▼インタビュー実施日(掲載順)

菅 直人	二〇一二年五月八日、同年六月一二日、同年七月三日
岡田克也	二〇一二年九月二六日
直嶋正行	二〇一二年七月三一日
福山哲郎	二〇一二年五月二八日
鳩山由紀夫	二〇一二年八月六日
峰崎直樹	二〇一二年六月五日
松井孝治	二〇一二年六月八日
辻元清美	二〇一二年七月三日
仙谷由人	二〇一三年五月九日
野田佳彦	二〇一三年三月一三日
片山善博	二〇一三年一月一三日
齋藤 勁	二〇一三年五月九日

▼インタビューアー一覧(いずれも現職)

遠藤乾(北海道大学教授)、小川有美(立教大学教授)、木宮正史(東京大学教授)、杉田敦(法政大学教授)、高安健将(成蹊大学教授)、中北浩爾(一橋大学教授)、水野和夫(日本大学教授)、宮本太郎(中央大学教授)、村上信一郎(前神戸市外国語大学教授)、山口二郎(法政大学教授)

政治家(証言者)略歴

(掲載順)

菅 直人(かん・なおと)



1946年生まれ。東京工業大学卒。弁理士を経て、80年衆院選で初当選(社会民主連合)。新党さきがけを経て、96年民主党結成。96年9月～99年9月、2002年12月～04年5月党代表。09年9月鳩山内閣で副総理・国家戦略担当大臣・内閣府特命担当大臣(経済財政政策担当・科学技術政策担当)。10年1月財務大臣。同年6月党代表選に勝利し、第94代内閣総理大臣。11年9月辞職。現在、衆議院議員。

岡田克也(おかだ・かつや)



1953年生まれ。東京大学卒。通商産業省を経て、90年衆院選で初当選(自由民主党)。新生党、新進党等を経て、98年民主党結成に参加。2004年5月～05年9月党代表。09年5月～9月党幹事長。09年9月鳩山内閣で外務大臣(～菅内閣10年9月)。10年9月幹事長(～11年8月)。12年1月野田改造内閣で副総理(社会保障と税の一体改革・行政改革・公務員制度改革・行政刷新担当)。現在、衆議院議員。

直嶋正行(なおしま・まさゆき)



1945年生まれ。神戸大学卒。トヨタ自動車販売(株)(現、トヨタ自動車(株))・自動車総連副会長等を経て、92年参院選で初当選(民社党)。新進党等を経て、98年民主党に参加。2007年8月～09年9月政策調査会長。09年9月鳩山内閣で経済産業大臣(～菅内閣10年9月)。現在、参議院議員。



福山哲郎(ふくやま・てつろう)

1962年生まれ。同志社大学卒。大和証券、松下政経塾を経て、98年参院選で初当選(民主党)。2009年9月鳩山内閣で外務副大臣。10年6月菅内閣で内閣官房副長官。現在、参議院議員。



鳩山由紀夫(はとやま・ゆきお)

1947年生まれ。東京大学卒。専修大学助教授等を経て、86年衆院選で初当選(自民党)。新党さきがけを経て、96年民主党結成。96年9月～97年9月党共同代表。97年9月～98年4月党幹事長。99年9月～2002年12月党代表。05年9月～07年8月党幹事長。09年5月～党代表。同年9月第93代内閣総理大臣。10年6月辞職。



峰崎直樹(みねざき・なおき)

1944年生まれ。一橋大学大学院修士課程修了。鉄鋼労連、自治労等を経て、92年参院選で初当選(日本社会党)。社会民主党を経て、96年民主党に参加。2009年9月鳩山内閣で財務副大臣(～菅内閣10年9月)。10年9月内閣官房参与(～野田内閣)。政界引退。



松井孝治(まつい・こうじ)

1960年生まれ。東京大学卒。通商産業省を経て、2001年参院選で初当選(民主党)。09年9月鳩山内閣で内閣官房副長官。13年7月政界引退。現在、慶應義塾大学教授。



辻元清美(つじもと・きよみ)

1960年生まれ。早稲田大学卒。NGOピースボート等を経て、96年衆院選で初当選(社会民主党)。2009年9月鳩山内閣で国土交通副大臣。10年7月社民党離党。11年3月内閣総理大臣補佐官(災害ボランティア担当)。11年9月民主党入党。現在、衆議院議員。



仙谷由人(せんごく・よしと)

1946年生まれ。東京大学在学中に司法試験に合格して退学。弁護士を経て、90年衆院選で初当選(日本社会党)。社会民主党を経て、96年民主党に参加。2004年5月～9月党政策調査会長。以降、党代表室長、憲法調査会会長などを務める。09年9月鳩山内閣で内閣府特命担当大臣(行政刷新担当)。10年1月国家戦略担当大臣。同年2月内閣府特命担当大臣(「新しい公共」担当)。10年6月菅内閣で内閣官房長官(～11年1月)。10年11月法務大臣兼務。11年3月内閣官房副長官(～同年9月)。



野田佳彦(のだ・よしひこ)

1957年生まれ。早稲田大学卒。松下政経塾。千葉県議等を経て、93年衆院選で初当選(日本新党)。新進党を経て、98年民主党入党。2002年12月～03年11月、05年9月～06年2月国会対策委員長。09年9月鳩山内閣で財務副大臣。10年6月菅内閣で財務大臣。11年8月党代表選に勝利し、第95代内閣総理大臣。12年12月内閣総辞職。現在、衆議院議員。



片山善博(かたやま・よしひろ)

1951年生まれ。東京大学卒。自治省を経て、99年4月～2007年4月鳥取県知事。09年10月行政刷新会議議員。10年9月菅改造内閣で総務大臣(～11年9月)。現在、慶應義塾大学教授。



斎藤 勁(さいとう・つよし)

1945年生まれ。神奈川大学卒。横浜市役所、横浜市議等を経て、95年参院選で初当選(日本社会党)。社会民主党を経て、96年民主党に参加。2011年9月野田内閣で内閣官房副長官。現在、法政大学客員教授。

いまを生きるための政治学

山口二郎 著

岩波現代全書
本体二〇〇円

政治をあきらめない理由

ジェリー・ストーカー
山口二郎 訳

四六判三五八頁
本体三二〇円

——民主主義で世の中を変えるいくつかの方法

現代日本の政党デモクラシー

中北浩爾 著

岩波新書
本体八〇〇円

政権交代を超えて

御厨貴 著
佐藤信

B6判二二四頁
本体一七〇円

——政治改革の20年

総理の原稿

平田オリザ 著
松井孝治

B6判一八四頁
本体一八〇円

——新しい政治の言葉を模索した266日

いま、「政治の質」を変える

辻元清美 著

B6判二五六頁
本体一七〇円

岩波書店刊

定価は表示価格に消費税が加算されます
2014年7月現在

目次

はしがき／インタビュー実施日・インタビューアー一覧／政治家（証言者）略歴

第1章・政権交代準備／2009年8月30日以前

1

1 政権準備とマニフェストの土台づくり……………5

菅直人（6） 岡田克也（10） 直嶋正行（11）

福山哲郎（13）

2 「コンクリートから人へ」と財源の検討……………21

鳩山由紀夫（22） 岡田克也（23） 峰崎直樹（25）

直嶋正行（28） 福山哲郎（32） 松井孝治（35）

3 二〇〇九年選挙への取り組みと政権準備の過程……………37

鳩山由紀夫（38） 菅直人（40） 松井孝治（42）

福山哲郎（47）

第2章・鳩山政権と民主党政治の開始／2009年8月30日～2010年6月8日

51

1 成立プロセス

鳩山由紀夫(56) 菅直人(58) 岡田克也(59)

辻元清美(60)

2 政治主導とその難航

鳩山由紀夫(64) 菅直人(70) 松井孝治(73)

3 マニフェストの実行と予算編成

鳩山由紀夫(86) 菅直人(89) 峰崎直樹(90)

4 東アジア共同体・普天間・地球温暖化

鳩山由紀夫(96) 岡田克也(108) 辻元清美(113)

福山哲郎(119)

第3章・菅内閣と民主党政治の試練／2010年6月8日～2011年9月2日

123

1 鳩山政権からの移行と党内対立の激化

鳩山由紀夫(128) 辻元清美(130) 菅直人(132)

仙谷由人(138)

2	消費増税	141
	菅直人(142)	
	野田佳彦(145)	
	峰崎直樹(147)	
3	地域主権改革	151
	片山善博(152)	
4	東日本大震災と原発事故	162
	菅直人(163)	
	福山哲郎(178)	
	片山善博(180)	
	辻元清美(191)	
5	尖閣諸島中国漁船衝突事件と日韓関係	196
	仙谷由人(197)	
	福山哲郎(203)	
	消費税率引き上げの顛末	209
	野田佳彦(210)	
	齋藤勁(212)	
	峰崎直樹(214)	
	辻元清美(216)	
2	原発再稼働と脱原発政策	218
	野田佳彦(219)	
	齋藤勁(226)	
	第4章・野田政権と民主党政治の終焉	205
	2011年9月2日～2012年12月26日	

3	尖閣国有化と日中の緊張	232
---	-------------	-----

野田佳彦(233) 齋藤勁(239)

4	対朝鮮半島外交	243
---	---------	-----

野田佳彦(243) 齋藤勁(248)

5	衆議院解散と民主党政権の終焉	258
---	----------------	-----

野田佳彦(259)

終章・民主党政権の失敗と可能性／山口二郎・中北浩爾

1	失敗の岐路	269
2	政策的成果と限界	288
3	統治システム改革のなかの民主党政権	300
4	政党デモクラシーのこれから	312

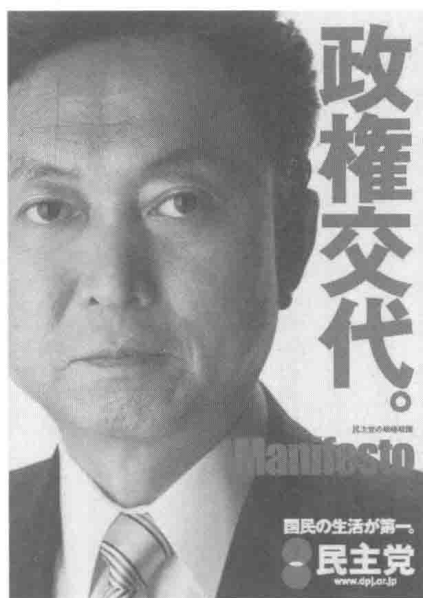
関連年表／党役職一覧／閣僚一覧／副大臣一覧／政務官一覧

装丁 桂川 潤

第 1 章

政 権 交 代 準 備

2009 年 8 月 30 日以前



2009 年総選挙時の民主党マニフェストの表紙